第16号
NPO 法人子どもたちの生きる力をのばすネットワーク
Newsletter 2018（平成 30）年　8月 6日　発行

のばす会・ネットワーク便り

本部事務局　〒 475-0817　愛知県半田市東洋町 1-8　アイプラザ半田 109，110 号室
代表理事　赤松　由隆
080-1622-5717
http:www.f-school.jp/nobasukai
http://f-school.jp/nobasukai/
http://blog.canpan.info/nobasukai/
https://www.facebook.com/nobasukai

＜第１回不登校で悩む親のためのお助け講座＞

☆☆☆居場所はここにある（パネルディスカッション）☆☆☆

アイプラザ２F 小ホール　６月 17 日 (日)14：00 ～ 16：00

居場所をテーマに、5 名のパネラーの方々（のばす会　赤松由隆、半田市教育委員会指導主事　小嶌正嗣氏、朴の会（武豊町）坂井明江氏、PakaPaka(武豊町) 土肥りさ氏、共育ネットはんだ（半田市）水野尚美氏）によるパネルディスカッションを行いました。司会は，のばす会伊藤八千穂の進行で、発達障害など障害を個性とポジティブにとらえる必要性と専門家とつながることの大切さなど話し合われました。特に障害が悪いわけでなく、雲の切れ間に青空があるように子どもから教えてもらったり、救われたりするという話が印象に残りました。後半は 5 つの班に分かれ、それぞれのパネリストのもとで質疑応答や話し合いが行われました。その後話し合いの内容を簡単に発表して終わりました。ご多用中にもかかわらずご来場頂き熱心に班別討論にご参加頂いた 42 名の方々も含めパネリストの方々に改めて厚くお礼申し上げます。

参加者のアンケートから拾ってみたものから今回のお助け講座の開講内容をご理解頂けたらと思います。

○母親 A さん：今回半田市教委小嶌先生のご出席があったように行政や学校関係者の方が参加し意見交換をしたり連携を深めて行けたらいいと思います。

○母親 B さん：のばす会以外の団体も知ることが出来、代表者のお話しがとても素晴らしかったので安心して相談に行けると思いました。

○スクールソーシャルワーカー C さん：親さんとは違う視点で話をさせて頂いた。企画の時間配分については、短かったと思います。

○母親 D さん:初めて聴く情報です。もっと早く知りたかった。今後機会あれば、不登校中のネット、ゲーム ,SNS についての企画を望みます。

○母親 E さん：5 名のパネラーの方々の熱意が伝わってきました。勇気を頂きました。班での討論も為になりました。今日はありがとうございました。

フリースクールは今

新年度になり新しく子どもたちが通って来ています。畑作業は、雨がよく降ったり暑さが続いたりなかなか思うようにはできませんので野菜と草が競って育っています。玉ねぎはピラフの中に、ジャガイモはじゃがバターになりました。赤と黄色のミニトマトは昼食の時に食べました。夏休みは中学生以上で希望する生徒には補習学習を実施します。

９月５日～６日は日間賀島（南知多町）でホテルのご厚意により宿泊研修を計画しています。安全で楽しい時間を過ごすことができるようみんなで考えています。

みんなの居場所　（2部学習支援紹介）

２部学習支援では、中学生・高校生が学んでいて、日本福祉大学の学生さん達がボランティアで勉強を教えに来てくれています。おやつの時間には、トランプやウノ等のカードゲームも使いながら、その日来ている子供達に合わせて優しく話しかけてくれます。少しずつうち解けて行き、心通わせている姿が微笑ましいです。最初はのばす会に来るだけだった子達もいつの間にか、ぽつりぽつりと会話ができるようになり、笑顔を見せてくれるようになりました。そして次第に外の世界に興味を持ち始めて、家にいるだけでは物足りなくなります。それでもまだ、不安がいっぱいで勇気を持てません。だからこののばす会で自信が持てるまで過ごしていればいいと思います。少しずつ少しずつ…大丈夫です、生きる力は誰もが持っていますから、今はちょっと見失っているだけだから、それを引き出せる居場所がここにはあります。

気づかないうちに“決めつけ”でモノを言っていませんか？

臨床心理士　米村高穂

「決めつけでモノを言わないで！」親として子どもの助けになりたいと思っている時、子どもに言われるとショックな言葉です。なぜこのようなことが起こるのかを考えてみました。どうも私たちは、本当は「推測」であることを、まるで「事実」のように言ってしまう癖があるようです。例えば、皆さんも「服装の乱れは心の乱れだー！」なんて言葉を聞いたことがあると思います。こんな風に言われると、「じゃあ、立派な服装をしている政治家はなぜ汚職をするのか？」なんて突っ込みたくなります。「服装の乱れは心の乱れ」というのは、おそらく誰かが自分の人生の中で経験して見つけた“１つの考え”なのでしょう。そういう点で、私は間違っているとは思いませんし、人の心を理解するのに役立つ考えとさえ思います。しかし、これは“１つの考え”であって、あくまで「推測」の領域の話なのです。それを、まるで「事実」のように言ってしまうから「決めつけている」と反発を買うのです。しかし、もし「服装が乱れている時には、心に余裕がなくなっている可能性がある」と言われれば、多くの人に受け入れられるのではないでしょうか。私たちは自分が正しいと「事実」に感じていることを、もう一度「推測」に戻してみると、また違った見方ができるかもしれませんね。

助成金のご紹介

今年度皆さんから助成金の交付を受け、それぞれの目的に使わせてもらっています。ありがとうございます。今後ともに継続的なご支援を賜りますようお願いします。

平成３０年度半田市市民活動助成金

今年度も「不登校で悩む親のためのお助け講座」（年４回）に対して半田市市民活動助成金 121,000 円の助成が決定しました。この事業は不登校で悩む保護者の方が少しでも元気になり、手助けになるような専門家の話を聞き、その後講師を囲んで、疑問や不安を整理し解決する手助けになるようにと始めました。昨年度は年６回でしたが、今年度は年４回実施します。６月１７日（日）第１回目を開催しました。詳しくはホームページ「お知らせ」をご覧下さい。

平成３０年度共同募金分配の決定

４月６日(金)愛知県社会福祉会館にて配分決定通知書交付式が行われました。あわせてのばす会の活動報告もさせていただきました。今回、不登校児童生徒の学習・生活支援事業で機器備品整備としてノートパソコン２台、１４万円の分配をいただきました。早速レシピを調べたりしています。共同募金は県内の皆様から寄せられた浄財から成り立っていますので、子どもたちのために活用していきます。

デンソーグループはあとふる基金

今年度こどもたちの学習や資料作成などに利用するため、コピー機購入費用として７万２１４４円いただきました。今まで中古でいただいて大切に使ってきたコピー機が使えなくなり不便をしていましたが、子どもたちともに大喜びです。デンソーグループはあとふる基金はデンソーグループの社員有志による一口１００円からの寄付によって支えられている制度です。昨年度のノートパソコンに引き続き、有効活用していきます。ありがとうございました。

日間賀島宿泊研修　～「ホテルやごべい」によるご招待！

９月５日（水）、６日（木）と南知多町日間賀島で１泊の宿泊研修を行うことになりました。これはフリースクールの子どもたちのために日間賀島にある「ホテルやごべい」による宿泊費、昼食代の無料ご招待で実現しました。修学旅行に行けなかった子どももいて、魚のつかみ取りや海遊びなど楽しい計画を立ててスタッフも一緒に楽しみたいと思います。

～のばす会２５周年記念事業～

のばす会は今年度で２５周年を迎えました。１９９３年、不登校のお子さんを抱えた親御さんの相談活動から始まりました。その後、青年の家での週２回のフリースクールから居場所作りが始まり、この間いろいろな人に支えられて、アイプラザ半田での現在があります。今回の記念講演では現代の問題を考え、記念祝賀会ではお世話になった皆様と集いこれからののばす会の将来の姿を考えていきたいと思います。

１　２５周年記念講演　１０月１４日（日）１４時～１６時
（詳しくは「今後の予定と活動」をご覧ください。）

２　記念祝賀会　１０月１４日（日）１７時３０分～（受付１７時～）
場所：魚太郎・蔵のまち

NPO 法人子どもたちの生きる力をのばすネットワーク

決算報告書 (大要)

自：平成 29 年 4 月 1 日　　至：平成 30 年 3 月 31 日

Ⅰ経常収益			
1．受取会費			
年会費	138,000		
正会員受取会費	371,000		
賛助会員受取会費	115,591	624,591	
2．受取寄附金	559,733	559,733	
3．受取助成金	729,340	729,340	
4．事業収益			
青少年の健全育成	15,000	15,000	
5．その他の収益			
受取利息	3		
雑収益	0	3	
経常収益計			1,928,667
Ⅱ経常費用			
1．事業費			
(1) 人件費	0		
(2) その他の経費			
諸謝金	54,000		
印刷製本費	5,209		
会議費	42,132		
旅費交通費	872,200		
通信運搬費	6,842		
研修費	70,850		
教材費	38,106		
行事費	272,604		
消耗品費	127,604		
水道光熱費	2,580		
賃借料	53,110		
雑　費	0		
その他経費計	1,545,237		
事業費計		1,545,237	
2．管理費			
(1) 人件費	0		
(2) その他の経費			
広告宣伝費	65,062		
印刷製本費	225,479		
通信運搬費	143,633		
消耗品費	190,903		
水道光熱費	1,573		
賃借料	5,180		
保険料	9,200		
支払手数料	5,346		
雑　費	33,058		
その他の経費計	479,434		
管理費計		479,434	
経常費用計			2,024,671
当期経常増減額			△96,004
前期繰越正味財産額			674,036
次期繰越正味財産額			578,032

※①　寄付金・助成金

寄付者・助成金関係機関の方々に対し、心よりのお礼を申し上げます。

子どもたちのために、大切に使わせて頂きます。

※②　古川一也公認会計士事務所

会計及び経営全般についてご厚意により定期的なコンサルティングを受けています。

任坊山で遊んだよ！　（春の寺子屋の報告）

2018 年春休み寺子屋は 3 月 26 日から 5 日間、小学生を中心に「のばす会」の卒業生や大学生と一緒に勉強やさまざまなことに取り組みました。その一つは、スタッフの村瀬さんが 52 日間の”ピースポート“の旅をクイズ形式で行いました。世界の国旗や地名を当てたり、トイレなどの生活習慣の違いを知って改めて日本のすばらしさを学ぶことができました。

二つ目は、恒例の「寺子屋新聞作り」、二つのグループでテーマを話し合い、新聞記事の切り抜きにコメント、カットを仕入れて仕上げました。文化祭で展示したいと思います。

三つ目は、任坊山へ 22 名が参加しました。班ごとに大なわとびをしたり、手作りのボーリングをしたり、指定された写真の場所を探したりなどリーダーに従いクリアしたらシールとごほうびをもらいました。身体を動かし、友だちと協力して行動出来たことは良い思い出になりました。

手紙に願いを込めて　（ハートルーム紹介）

毎月第一土曜日 10 時～ 15 時元気な小学生が 10 数人集まります。ところが 4 月から 7 ～ 8 人となりました。それは 6 年生が中学生となり土曜日に部活が入ってきたからです。でも部活が終わってから汗をかきかきハートルームで昼ごはんをしっかり食べて午後から勉強したり、友だちとウノや将棋をして過ごす生徒もいます。7 月 7 日七夕の日にあたり、アイプラザ半田のロビーにある大きな竹に願いごとや夢を書いて飾りました。その後に 8 月に行う夏休み寺子屋に向けていつも来てくださるお客さまや友だち、家族に案内の手紙を書きました。

今年の夏の寺子屋は 8 月 18 日～ 22 日の 5 日間、テーマは " 夏まつり “です。手づくりのお店で工作やあそびを計画しています。ぜひ、遊びに来てくださいね。

今後の予定と活動

平成３０年度　不登校で悩む親のためのお助け講座（年４回）

この事業は平成３０年度半田市市民活動助成金対象事業です。
第２回２５周年記念講演「スマートメディア氾濫社会を問う」１０月１４日（日）
～ WHO の “ゲーム症 “疾病指定から見えてくるもの～
講師：浜松学院大学短期大学部教授　今井　昌彦 氏
第３回「特別支援学校の相談活動を通して」１２月２日（日）
講師：元愛知県立特別支援学校教諭　山本　伸二 氏
第４回　カウンセリング講座　２月３日（日）
講師：臨床心理士　米村　高穂 氏
関心のある方どなたでも参加自由で、無料です。

場所
第２回―アイプラザ半田
小ホール
第３回、４回―研修室
時間：１４時～１６時
質疑応答の時間があります

夏休み寺子屋事業　８月１８日～２２日　午前：学習　午後：工作など
宿泊研修　９月５，６日　日間賀島　「ホテルやごべい」１泊
２５周年記念事業　１０月１４日（日）記念講演と記念祝賀会（魚太郎　１７時３０分から）

ご協力ありがとうございました。皆様の志が子どもたちの未来へとつながります。

＜寄付者の皆さま＞　　平成３０年４月～（掲載可の方々です）　順不同　敬称略

竹内健三、石黒辰彦、伊藤恵造、近藤嘉代子、幾田優子、九澤郁子、加藤正三郎、百崎弘子、古川ルミ子
東珠実、新海美智子、橋本和奏・英志、井戸裕二、榎本弘子、由里宗之、竹内治枝、竹内二三、中村薫
竹内織江、榊原友恵、竹尾裕子、黒木伊津子、市田多美恵、脇田裕恵、本多正純、浜崎桂子、久野博子
小野寺敏美、塚田紀美子、柴田千嘉子、小出由里子、清澤雅章、矢吹勇治、大橋晴美、石川明世、森達雄
梅村より子、亀井勇輔、杉浦珠実、鈴木知代、佐々木伸二、高橋智絵、脇田紘希、榊原展子、浅井美恵子
山田伸子、堀井華代、近藤直子、西川理恵、松本涼子、鈴木郁夫、笹井孝介、赤松由隆、佐々木恵子、石黒雄大
＜ろうきん寄付システムの皆様＞５月末現在（青木貴子、明石和也、佐藤玲子、伊藤慶子、伊藤八千穂
榎本美砂、大場直美、加藤杉子、鬼頭敬祐、小島孝枝、巽幸代、榊原紀美子、柴山和之、近藤誠、杉田留美
新村由美子、浜田久子、平岡幸廣、村瀬明子、森部美恵、森本絵里、柳生幸子、柳橋利枝、和田誠、渡辺舞渡辺健斗、
渡辺幹久、押田達也、脇田裕恵、伊藤敦、赤松由隆）

＜団体寄付の皆さま＞順不同、敬称略

ＮＰＯ法人ヒューマンコミュニティ、園田工業（株）、国際ソロプチミスト半田、かとう助産院

＊書籍、文房具、お菓子、果物、飲料水などの寄付もありがとうございました。

皆さんの寄付でのばす会は成り立っています。ご支援ください

年会費・寄付金の振込先　□年会費 2,000 円　□寄付金 1 口 1,000 円から

①知多信用金庫　美原支店　口座番号　普通　2074829
名義：子どもたちの生きる力をのばすネットワーク 会計 伊藤　敦
②東海労働金庫　半田支店　口座番号　普通　4500549
名義：特定非営利活動法人子どもたちの生きる力をのばすネットワーク
③ゆうちょ銀行　振替口座　口座番号 00810-9-154412
加入名：特定非営利活動法人子どもたちの生きる力
☆名義名がそれぞれ違い、ご不便をおかけしますが、お間違えのないようにお願いします。